第23回 日本都市計画学会中国四国支部 研究発表会プログラム

日時：2025年4月12日（土）9時50分～17時50分（受付 午前9時30分）

会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ北棟6階マルチメディアスタジオ

□開会挨拶

学術委員会委員長：神田 佑亮（呉高専）

□研究発表

セッション1（9：50～11：05） 3題

司会：目山 直樹（徳山高専）

・高齢者を対象とした生活行動と移動に関する基礎的研究～海田町南昭和町を事例として～
○名越朝哉（広島工業大学）・松岡弘起・今川朱美

・酒蔵通り周辺の路地における夜間のにぎわいや安心と漏れ光の関係
○岩本真由子（広島大学）・匹田篤

・立地適正化計画に対する評価と改訂手法に関する研究～2024年度山口県立地適正化計画研究会の取り組み
○小林剛士（山口大学）・鶴心治

休憩（11：05～ 11：15）

セッション2（11：15～12：30） 3題

司会：周藤 浩司（中電技術コンサルタント）

・柔軟な運賃設定がもたらす公共交通利用の変化に関する分析
○山本耀司（呉工業高等専門学校）・北谷隼音・神田佑亮

・学校・地域社会・行政機関の連携による通学路安全対策の取り組みと児童への教育効果の検討～周南市遠石地区の事例～
○中村元介（徳山工業高等専門学校）・目山直樹

・駐車場混雑を考慮した交通渋滞シミュレーションの構築
○渡邊花梨（呉工業高等専門学校）・神田佑亮

昼休憩（12：30～13：40） （幹事会 12：35 ～ 13：30 南棟3階会議室 A・B）

□支部定時総会（13：40～14：00）

休憩（14：00～14：10）

□研究発表

セッション3（14：10～15：25）3題

司会：神田 佑亮（呉高専）

- ・丹下健三によって計画・設計された広島平和記念公園における軸線構成の意味と役割～実施設計における配置図からの考察
○石丸紀興（広島諸事・地域再生研究所）
- ・将来の気候変動を考慮した都市緑地の熱環境改善効果に関する研究-広島デルタ市街地および相生通りを対象とした緑化シナリオ分析-
○杉本晴太（広島大学）・忽那直哉・田村将太・横山真・松尾薫・田中貴宏
- ・夏季街路空間における歩行者回遊行動モデルを用いた熱環境改善方策の評価-広島都心部を対象として-
○忽那直哉（復建調査設計株式会社）・小沢啓太郎・田村将太・田中貴宏

休憩（15：25～15：35）

セッション4（15：35～16：50）3題

司会：吉原 俊朗（安田女子大学）

- ・産学官連携によるまちづくりプラットフォーム「広島都心会議」の設立経緯とこれまでの活動
○山中佑太（名古屋工業大学）・伊藤孝紀
- ・国営備北丘陵公園「管理運営ビジョン」の策定に関する報告
○塚本文（中国地方整備局）
- ・BIDにおける General Benefit の定量化に関する一考察 -カリフォルニア州を対象に-
○大島陸人（岡山大学）・堀裕典

休憩（16：55～17：05）

□招待講演

セッション5（17：05～17：45）

司会：神田 佑亮（呉工業高等専門学校）

- ・地方公務員が研究者になるまで・大畑友紀（福山大学）

閉会挨拶 渡邊 一成（中国四国支部 支部長）